

園区簡介

遺跡は、「時間」と「空間」の2つ意味があります。人類の文化を凝結した歴史書です。牛罵頭遺跡は、中部で初めての「命名遺跡」として、この名称は中部地区の新石器時代文化層の「時間」を代表するだけでなく、地底の下も豊富な史前文化を保存しています。4500年以来、人類文化の歴史がこの土地で延々と続いています。今の牛罵頭遺跡文化園区は、参観者が「空間」と「時間」二つ方向から「牛罵頭遺跡」を了解して欲しいです。優れた視覚メディアデザインで、もっと「牛罵頭遺跡」が考古学での重要性を理解できる同時に、また4500年以来、祖先たちが残った痕跡も追跡と了解できます。

二号館：「痕跡」

歩いたら、必ず痕跡が残る。でも、もっとの人類活動痕跡は、文字記録を通して追跡できません。これらの人類活動痕跡は、考古学専門家の專業知識を借りて、史前人類の生活と文化を想像、解釈及び再建します。考古学専門家の努力を通して、中部地区での遺跡がどんどん発見されて、史前人類がこれら遺跡で色んな環境との共生文化も現れました。時間の進むことや民族の交流によって、中部の祖先たちの姿も、文字或は画像の形で、オランダ人と漢人の文献歴史に現れ始めました。また、時代と技術の進展に伴って、文字と画像以外に、一枚一枚の写真、シャッターを押すところに、清末から、日本、戦後の人と景色を記録しました。

五号館：「鶯峰物語」

ここに入ったら、まるで鶯峰山史前人類の「物語」のシーンに入ったよう、牛罵頭人、營埔人、番仔園人がここでの農耕漁獵生活、あと陶器と生産道具のインタラクティブ展示も見えます。拓模遺跡でも素晴らしい劇場を上演していて、4500年前から、遺跡が発見されたまでの物語を述べています。

オープン時間：

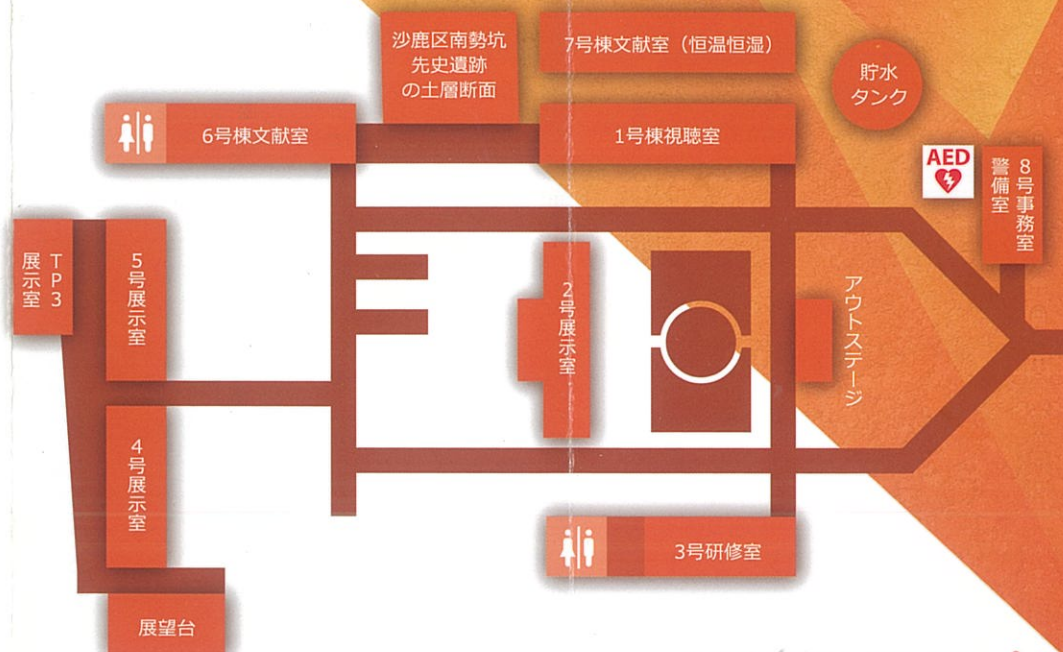
オープン時間：火曜日から日曜日の昼間9時から午後4時まで（月曜日は休園）

ガイドサービスの予約：

- 毎週土、日曜日の昼間10：30及び午後2：30に行います。
- 20人以上の団体は、専用ガイドが必要になりましたら、見学の日前に〈見学を予約する申し込み表〉を書き込んでファックスの上、電話にて確認してください。或は、台中市文化資産處サイドにて「ご利用案内／オンライン見学予約」申し込んでください。
- ガイド時間は約1時間で、始る前の10分間に園区の入り口で集合していただきます。
- 火曜日から金曜日まで、このサービスは提供できないので、予めご了承くださいませ。
- 予約電話：04-26220800或は04-22290280#510
- ファックス番号：04-22290879

注意事項：

1. 禁止事項：飲食、ピンロウやガムを噛むの、煙草、お酒、ペット或は危険物を持ち込むのは禁止です。
2. 館内ではお静かにお願いします。携帯電話のご使用もお控えください。各項規定を守る上、他のお客様の迷惑になる行為はご遠慮ください。
3. 緊急事項に遭ったら、園区のスタッフの指示に従え、順次に離れてください。
4. 展望台の欄干施設を登る、或は保安林に石、ゴミ、雑物などを投げるのは禁止です。花火も禁止です。
5. 園区内部分の展示施設は室外ですので、お客様は斟酌の上、蚊よけ、日焼け止めなどの薬品や服などを用意してください。
6. 園区の見学品質を維持するために、見学人数が多すぎると、入場人数を制限させていただきます。
7. 園区内展示館のデザインはほとんど吹き抜け、ガラスを採用してるので、ご自身と連れてきた子供の安全をご注意ください。
8. 車両、スクーターなどは、園区内に止まるのはご遠慮ください。



園内ガイドマップ

